

(別紙)

経済安全保障重要技術育成プログラムの中間評価結果報告

経済安全保障重要技術育成プログラム／ハイブリッドクラウド利用基盤技術の開発

① 事業テーマ名
強固な鍵管理によるデータセキュリティ技術（HSMの技術開発）
② 事業者名
株式会社東芝
③ K プロ運用・評価指針の視点
<ul style="list-style-type: none">研究開発ビジョンの達成及び研究開発構想の実現に向けた研究開発課題の達成目標や内容の妥当性研究開発課題の達成目標に向けた進捗状況（国内外とも比較）及び今後の見通し（含む、多様な分野における活用の実現可能性）研究開発課題における実施体制の構築状況研究資金の効果的・効率的な活用国民との科学・技術対話に関する取組意見交換会において合意された内容の進捗状況
④ 研究開発構想に定める達成目標
<p>① 製品仕様の策定 他社主力製品のハードウェア、ソフトウェア機能のベンチマークを実施し、機能・処理性能等の要求妥当性の確認。</p> <p>② 強固な暗号アルゴリズムへの対応 暗号IP（ハードウェア回路）をHSM用にチューニングし、FPGAに搭載する。</p> <p>③ ハードウェア開発 プロトタイプ#1を製作し安全性評価、物理セキュリティ事前評価（FIPS）を実施。</p> <p>④ ソフトウェア開発 システム設計、基本設計をおこない、評価ボードを用い機能試作実装する。プロトタイプ#1にポーティング後、PKCS#11基本機能をポーティングする。</p>
⑤ 総合評価
A
⑥ 総合コメント
<ul style="list-style-type: none">最初心配していたが2024年度の研究開発活動には改善が見られた。引き続き油断せずに進めてください。支配的な競合企業がいる中で、マーケット取るのは容易ではありません。速やかな社会実装のためには認知度向上が重要です。展示会など、国内だけでなく海外でも認知度向上を図るための計画を立てて実行してください。